



歯ろはろ～新聞



発行/ 多田歯科医院

高松市木太町792-6 ☎815-2010

ホームページ <http://www.tadashika.jp/>

新年明けましておめでとうございます！2014年がスタートしましたね。皆さんはお正月ゆっくり過ごされましたでしょうか？ 普段はなかなか会えない親戚が集まったり、お餅やおせち料理を食べたり、お正月ならではのことがいろいろありますよね。もちろん『初詣』もその1つですね。今年一年の抱負を胸にお参りすると、すがすがしい気持ちになるものです。初詣では、年の初めの運試しである“おみくじ”を引く光景も目にされたことでしょう。ところで、皆さんは『おみくじの縁起の良い順番』を正しくご存知ですか？ 細かい物では12段階に分かれているようですが、一般的にはこの7段階の物が多いようです。縁起の良い順に並べてみると次のようになります。大吉>中吉>小吉>吉>末吉>凶>大凶 皆さん正しくご存知でしたか？ “凶”を引いてしまうとがっかりしてしまう方が多いと思いますが、実は凶を引くと、やがて吉が返ってくると考えられているため、あまり気にしなくてもよいようです。また、「引いた後のおみくじはどうするのか？」というのいろいろな考えがあり、大きく3つに分けられるそうです。①おみくじには、ありがたいメッセージやパワーが秘められているので、吉凶にかかわらず教訓として持ち歩き、後にお礼を込めて納める。②自分にとって都合の悪いおみくじはその場で結びつけ、さらなるご加護をお願いする。③良いおみくじは持ち帰り、後日境内に結ぶ。つまり、その場で結ぶのは凶を遠ざけて吉に転じるようにお願いする場合のみです。また、たとえ凶であっても自分への戒めとして持って帰ってもいいようです。結局は『吉であっても気をつけよ、凶であっても誠実に対処すると御加護がある』ということなのでしょう。また、縄や木におみくじを結ぶ場合は、決められた場所かどうかをきちんと確認して「願い事が結ばれますように！」と気持ちを込めて行って下さいね。それでは、寒い毎日ですが体調を崩さないよう、良い一年を迎えて下さい。

あなたも
“**歯科通**”
になれる…!?

歯医者が
出題する

“歯とお口”のクイズ

日本人の歯は**80歳**で**平均10本**しか残っていない事実をご存知ですか？
実は歯が抜けてしまう原因のほとんどは「**むし歯**」と「**歯周病**」が占めています。
その中でも「**歯周病**」は**歯を失う原因の第1位**になっています。
自分の歯でしっかり噛んで食べるには、約20本の歯が必要といわれています。
年齢を重ねても美味しくご飯を食べたいですね。さて、ここでこんな問題を出題！

Q

「**歯周病**」は歯を失う原因の第1位ですが、その割合は原因全体の何%になるでしょう？

1

全体の20%以下

2

全体の約40%

3

全体の約60%

4

全体の80%以上

